

『星陰りて、謀り響く』追加ハンドアウト

# アリアのスマートフォン

## 『セレナーデ』

陰謀論者のマードーミステリー

条件: カード「アリアのスマートフォン」を所有／閲覧すること

パスコードを GM に伝えること

PC2 『セレナーデ』であること

ネタバレ防止用ページ

# プレイヤーの目標

このハンドアウトを受け取った時点で、プレイヤーの目標は以下のものに上書きされます。

**生存する** 点

ふくしゅう  
**復讐する** 点

(エンディング終了時点で)

**アオイのスマホを所持している** **1** 点

BONUS:

**アオイが夏音で何をしていたのか知る** **2** 点

空欄になっている点数は、合計 9 点を自由に割り振ることができます。

点数配分はこのフェーズの休憩終了時までに GM へ伝えてください。連絡がない場合や、エンディングにハンドアウトを入手した場合は、デフォルトの点数が GM から通知されます。

スマートフォンを開くと、メモ帳のアプリが目についた。

中には膨大な量のメモが残っている。

一つひとつのタイトルを見てみると、大切な人へのメッセージのようだが、

宛てられた相手しかわからないであろうパスワードがかけられている。

その中で、一つのメモが目についた。

タイトルは「レンヘ」

レンへ

ねえ、レン。いっぱい言いたいことがあるんだ。  
ごめんねだとか、ありがとうだとか。

レン。ごめんね。

レンとの誕生日パーティー、きっと流れちゃったよね。レンにおめでとう言えてないし、レンへのプレゼントも渡せてない。ごめんね。

でも、あのプレゼントは、レンには絶対似合うと思って買ったんだ。  
ちゃんと着けてくれないと怒るよ！ ……なんてね。  
先に死んじゃって、ごめんね。

レン。ありがとう。

いつも助けてくれたね。卒業旅行、行きたいところについてきてくれたね。笑顔で送り出してくれたね。笑顔で、迎えてくれたね。ありがとう。

心配してくれてありがとう。隣にいてくれてありがとう。レンの隣にいとね、素直になれるんだ。泣きたいときに泣けるし、笑いたいときに笑える。それで、こころがずっと楽になる。ありがとね。

ねえ、レン。もっと言いたいことはあるんだ。でも、あと2つだけ。

レン。私の分まで生きて。

私、<sup>カイ</sup>χ国が、ヨウテラベが好き。レンとの思い出を詰め込んだこの故郷が大好き。だから、私の分まで生きて。私がまた遠くに行っても、レンが見守ってくれているだけで、すごく安心できるんだ。

私、もっと知りたい。レンが、私の大切な人たちがどこから来て、どこへ行くのか、もっと知りたい。だから、私の分まで生きて。レンがこれから見て聞いて味わう人生は、どれだけでも待てるから、その分、うんと長い話が聞きたいんだ。

だから、私の分まで生きて。

それとね、レン。

さようなら。大好きだよ。